

東国分中学校ブロック

第16回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

開催日時：令和6年3月1日（金）

9：00～11：00

開催場所：市川市立東国分中学校

第16回検討委員会の主な内容

- プロジェクト会議で話し合われた内容について
- 児童生徒の取組について
- 東国分爽風学園の成果と課題報告書について

○授業見学 午前9時00分から午前9時30分

○検討委員会 午前9時40分から午前11時00分

<本日の会議資料>

- ① 本冊資料
- ② 別紙1 東国分爽風学園プロジェクト会議だより⑳㉑
- ③ 別紙2 東国分爽風学園プロジェクト会議だより㉒
- ④ 別紙3 東国分爽風学園の成果と課題報告書 概要版
※当日の資料として配付いたします。

<本日の次第>

- 1 委員長挨拶
- 2 報告
 - (1) プロジェクト会議について（別紙1・別紙2）
 - (2) 児童生徒の取組について
 - (3) 東国分爽風学園の成果と課題報告書について（別紙3）
- 3 その他

東国分中学校ブロック 第17回義務教育学校の設置に関する検討委員会の予定

○日時：令和6年6月 予定

○場所：市川市立東国分中学校 予定

義務教育学校の設置に関する検討委員会【東国分中学校ブロック】

	氏名	所属
委員長	竹内 英世	聖徳大学 教授
曾谷小学校	日光 三代治	曾谷第5自治会 会長
	川上 晃一	曾谷北郵便局長 元市川市立曾谷小学校 学校評議員
	渡辺 彰太郎	市川市立曾谷小学校 P T A会長
	小島 基江	つくし保育園 園長 元市川市立曾谷小学校 学校評議員
	三瀬 敬	市川市立曾谷小学校 校長
	大根田 芳光	市川市立曾谷小学校 教頭
	金子 晃之	市川市立曾谷小学校 教務主任
稲越小学校	服部 英信	稲越自治会 会長
	池口 香織	前市川市立稲越小学校 P T A会長
	松山 玲子	地域学校協働活動推進員
	木村 節夫	元市川市立学校 校長
	吉田 直美	市川市立稲越小学校 校長
	石原 孝俊	市川市立稲越小学校 教頭
東国分中学校	鈴木 茂年	元市川市立東国分中学校 P T A会長
	阿部 吉子	市川市立東国分中学校 P T A会長
	鈴木 綾佳	地域学校協働活動推進員
	細矢 正幸	元市川市立学校 校長
	石塚 秀樹	市川市立東国分中学校 校長 (東国分爽風学園 統括校長)
	齋藤 元亮	市川市立東国分中学校 教頭

2 報告

(1)プロジェクト会議について (別紙1:プロジェクト会議だより⑳㉑) (別紙2:プロジェクト会議だより㉒)

・第20回 プロジェクト会議

日 時	令和5年9月29日(金) 午後3時から午後4時
会 場	市川市立東国分中学校
参加者	東国分中学校…校長、教頭 曾谷小学校…校長 稲越小学校…校長、教頭 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内 容	①ブロック定例研について ②ブルーリボン運動について ③挨拶運動について ④専門部会について ⑤東国分爽風学園の成果と課題の取りまとめについて

・第21回 プロジェクト会議(別紙1)

日 時	令和5年10月31日(火) 午後3時から午後4時
会 場	市川市立稲越小学校
参加者	東国分中学校…教頭 曾谷小学校…校長、教頭、教務主任 稲越小学校…校長、教頭 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内 容	①ブルーリボン運動について ②ブロック定例研について ③曾谷小学校・稲越小の合同校外学習の報告 ④東国分爽風学園の成果と課題の取りまとめについて

・第22回 プロジェクト会議(別紙2)

日 時	令和5年11月28日(火) 午後3時30分から午後4時30分
会 場	市川市立稲越小学校
参加者	曾谷小学校…校長、教頭、教務主任 東国分中学校・稲越小学校…校長、教頭 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内 容	①ブルーリボン運動について ②学校見学会について ③地域への東国分爽風学園の周知について

・第23回 プロジェクト会議

日 時	令和6年1月23日(火) 午後3時から午後4時
会 場	市川市立稲越小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内 容	①学校見学会について ②地域への東国分爽風学園の周知について ③専門部会代表者会議について

※第23回のプロジェクト会議だよりについては次回の検討委員会でご報告いたします。

(2) 児童生徒の取組について

① 小学校同士による合同校外学習について

10月18日（水）に曾谷小学校と稲越小学校の3年生が合同校外学習を行いました。午前中は各学校で活動し、午後の活動場所である「浦安市郷土博物館」で合流し、昼食の時間から2校の交流がスタートしました。グループごとに昼食をとり、その後、博物館見学を行いました。

【合同校外学習の様子】



＜グループごとに分かれて、会話を楽しみながらお弁当を食べていました。＞



＜博物館の職員の話を聞く、曾谷小学校と稲越小学校の3年生たち。＞



＜交流を楽しみながら、博物館見学をする児童たち。＞



＜昔の建物や生活の様子を一緒に見学する児童たち。＞

幼稚園や保育園で一緒だった友達の再会を喜びながら、昼食を食べる姿が見られました。また、はじめて顔を合わせた児童たちも、徐々に慣れ親しんで会話を楽しみながら、交流を深めていました。

②3校合同あいさつ運動について

小学生と中学生が自主的に挨拶を行い、お互いの学校の様子を知り、東国分爽風学園の連携を深めることを目的として、新生徒会の主導で、10月17日（火）から10月19日（木）の登校時刻に、3校合同のオンラインによるあいさつ運動を行いました。

【あいさつ運動の様子】



＜曽谷小学校の児童が、画面越しの稲越小学校や東国分中学校の児童生徒にあいさつをしました。＞



＜稲越小学校の児童が、モニターに向かって、笑顔で挨拶をする姿が数多く見られました。＞



＜東国分中学校の生徒も、小学生に向けて、あいさつをしていました。＞

＜小学生の感想＞

- ・東国分爽風学園の3校をリモートで繋いであいさつができてよかったです。

＜中学生の感想＞

- ・挨拶運動のおかげで、学校全体の雰囲気明るくなり、違う学年の先生や生徒、地域との関わりが増えました。
- ・挨拶運動を提案する立場でしたが、小学生と挨拶運動をすることによって、よりあいさつを楽しく活発にできました。

③ブロック定例研について

11月8日（水）に、東国分爽風学園として、教職員同士のコミュニケーションを育み、さらなる連携を深めることを目的に、合同職員研修会を実施しました。

研修会では、今までの取組の振り返りをし、その後、東国分爽風学園の教職員の人間関係を深めるために、グループワークを行いました。

研修内容は以下の通りです。

11月8日（水） 稲越小学校	○研修会 (1) 検討委員会委員長より挨拶（オンライン）。 (2) 統括校長、会場校校長より挨拶 (3) 全体研修 【演題】「東国分爽風学園のこれまでとこれから」 講師：市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課 職員 (4) グループワーク ・3校の職員を3～4名のグループに分け、「ひとつに繋がろう」をテーマに、なぞ解きを行いながら、東国分爽風学園の教職員の交流を深める。
-------------------	--

グループワークでは、教職員が知恵を出し合いながら、なぞ解きに取り組みました。
この取組によって、東国分爽風学園の教職員の交流が更に深まりました。

④ブルーリボン運動について

今年度は、12月1日（金）に、東国分中学校の体育館で、自らのお子さんをいじめ被害で亡くされた方を講師に招いて、東国分中学校の全校生徒、曾谷小学校と稲越小学校の6年生の児童を対象に「いじめ防止講演会」を行いました。講演会の最後に、東国分中学校の生徒会長より全校生徒と小学6年生に向け、ブルーリボン運動の活動の目的について説明がありました。

説明を受けて、12月8日（金）から12月22日（金）までの期間に、東国分中学校の生徒会と2校の小学校の代表委員会を中心に、いじめをなくす「ブルーリボン運動」を実施しました。

【いじめ防止講演会の様子】



<講師の実体験の話を真剣に聞く、児童生徒の様子。>



<講演会の最後に、東国分中学校の生徒会長が、いじめをなくす「ブルーリボン運動」の活動の目的について話をしました。>

【ブルーリボン運動の活動の様子】



＜活動の趣旨に賛同した生徒に、生徒会本部役員がブルーリボンを直接、配付しました。＞



＜東国分中学校の生徒会が作成した「ポスター」と「ブルーリボン」を稲越小学校の代表委員会に、直接、手渡ししました。＞



＜東国分中学校の生徒会が作成した「ポスター」と「ブルーリボン」を曾谷小学校の代表委員会に、直接、手渡ししました。＞

＜小学生の感想＞

- ブルーリボンやポスターを中学生が曾谷小学校にとどけてくれて、爽風学園としてのつながりを感じることができました。
- ブルーリボンをみんなが帽子につけることで、その取組が広がっていると感じました。

＜中学生の感想＞

- 同じ目的の活動を成し遂げようという小学生と中学生の気持ちがつながり、東国分爽風学園の協調性を感じられたので良かったです。

⑤東国分爽風学園の児童生徒との対談について

12月22日（金）に東国分中学校で、東国分爽風学園の児童生徒と検討委員会の委員長、各校の校長による対談を行いました。

児童生徒との対談を通して、東国分爽風学園がこれまで取組んできた小中一貫教育の3年間の振り返りを行いました。

【対談の様子】



＜委員長からの質問に対して、誠実に回答する児童。＞



＜委員長からの質問に答える、中学校の生徒。＞



＜③対談の最後に、全員で写真を撮りました。＞

＜小学生の感想＞

- ・日本一笑顔の溢れる学園にするために、イベントや学校行事を皆さんと全力で取り組みたいです。

＜中学生から小学生に向けての言葉＞

- ・中学生との交流をこれからも続けて、中学生をお手本に小学生も成長してほしいと思いました。みんなで支えあったり助け合ったりできる、やさしい学園になってほしいです。

（3）東国分爽風学園の成果と課題報告書について

前回の検討委員会で、東国分爽風学園の成果と課題の取りまとめの概要についてご説明させていただきました。

報告書については、現在、事務局と検討委員会委員長、3校の校長・教頭・先生方で作成しているところです。

その内容について、東国分爽風学園の成果と課題報告書の概要版を作成し、今回の検討委員会でご説明させていただきます。